令和７年度　事業計画

事業方針

本協会は、市民生活の充実と豊かで潤いある個性的なまちづくりに寄与することを目的に、福井市固有の歴史と文化に関する事業に引き続き取り組む。

- 多くの市民に福井の歴史に関心を持っていただくため、各種歴史講座等を開催する。
- 北陸新幹線の効果により来福される方が増加する中で、福井の魅力を県内外に広く紹介するため、福井市歴史ボランティア「語り部」の育成、強化を図る。
- 愛宕坂茶道美術館、橘曙覧記念文学館、グリフィス記念館の３館が連携し、充実した展示やイベントの実施に努める。
- 公益財団法人として効率的な運営に努めるとともに、情報発信の強化と状況に応じた柔軟な事業実施を図る。

事業の概要

【公益目的事業１】歴史的環境整備の促進に関する事業

(1) 歴史的石碑等設置

(2) 歴史的建造物の調査

【公益目的事業２】歴史的文化活動の振興に関する事業

(1) 子ども歴史講座の開催

(2) 歴史講座の開催

【公益目的事業３】普及啓発に関する事業

(1) 歴史ボランティア派遣事業

(2) 歴史パンフレットの発行

(3) ホームページの管理等

(4)「会報」(Web) の掲載

【公益目的事業４】歴史的拠点施設を活用した文化振興事業

(1) 愛宕坂茶道美術館

(2) 橘曙覧記念文学館

(3) グリフィス記念館

【法人の運営】法人の運営管理

・理事会の開催

・評議員会の開催

事業内容

公益目的事業１　　歴史的環境整備の促進に関する事業

（１）歴史的石碑等設置

協会が所管する彫像７基・石碑 34 基の維持管理を行い、一般の鑑賞に供する。

（２）歴史的建造物の調査

これまでに実施した記録の保存を行う。

公益目的事業２　　歴史的文化活動の振興に関する事業

（１）子ども歴史講座の開催

子どもたちに楽しく歴史に触れる機会を提供し、体験を通して郷土の歴史に興味を持つきっかけとなる講座を行う。

■子ども歴史講座

主に小学生中高学年を対象に、市内の史跡を様々な角度から探索する体験講座行う。

【開催時期】夏休み期間中　１回

【内　　容】「語り部」を講師に、史跡についての講話・ワークショップ等を行う。

■出前講座

学校からの要望により、講演・まち歩きに「語り部」を派遣し、歴史人物・史跡・地域の歴史など、福井の歴史を楽しく親しみやすく伝えていく。案内チラシを作成し市内の小中学校に配布する。

【開催時期】申込に応じて随時

（２）歴史講座の開催

語り部や歴史研究家等を講師として、幅広い年齢層の方々に興味をもって受講していただける講座や歴史散歩を開催し、日本や郷土福井の歴史に興味を持つきっかけとする。

令和７年度は、「北庄城築城４５０年」にあたることから、県外から歴史研究家を講師に招き歴史講座を開催する。

また、なるほど福井！市民歴史講座・歴史散歩については、福井の歴史を幅広く学ぶ講座として引き続き開催する。

■歴史講座

北庄城築城４５０年を記念し、柴田勝家や北庄城に注目する講座を開催する。２部構成として２名の講師に依頼し、専門的でありながらも一般の方に興味を持っていただける内容でお話を伺う。

【開催日】　令和７年１１月１５日（土）　午後

【会　場】　福井繊協ビル

【講　師】　小和田哲男氏（静岡大学名誉教授）・小和田泰経氏（歴史研究家）

■なるほど福井！市民歴史講座

市民に福井の歴史を再認識してもらうため、福井の歴史に関する様々な素材をテーマとし、歴史研究的なものから、歴史に絡めた娯楽性の高いものまで様々な講座内容とする。

【対象者】　福井市民
【講　師】　福井市歴史ボランティア「語り部」、歴史研究家等
【会　場】　愛宕坂茶道美術館　４階研修室他
【開　催】　年８回程度（１講座：６０～９０分）
【テーマ(仮)】「継体天皇」「福井のまちのはじまり」「お市・三姉妹」他

■歴史散歩

福井市街、周辺地区の史跡等をガイドと巡り、郷土の歴史を再認識する歴史散歩を実施する。他団体等が開催するイベントとの連携も図っていく。

【対象者】福井市民
【ガイド】福井市歴史ボランティア「語り部」他
【テーマ（仮)】
・城の日のイベント　４月６日（日）お堀の痕跡を辿るコース①本丸北の外堀 ②百間堀
［同時開催］福井城ミニパネル展
・石の文化を訪ねて 愛宕坂～足羽山・「愛宕坂でお茶しましょ」（茶道美術館）
・震災復興の足跡を歩く
・一乗谷朝倉氏遺跡　　など

公益目的事業３　普及啓発に関する事業

（１）歴史ボランティア派遣事業

歴史ガイドの需要の増加にも対応するため、引き続き「語り部」の育成・強化を図る。

他団体との連携・協力を図りながら、市民のグループや公民館、学校、観光客などからの依頼に対応する。

■福井市歴史ボランティア「語り部」の派遣　（依頼型ガイド・講師）

市民のグループや公民館、学校、企業、観光客などからの依頼により、福井市内の史跡の案内や福井市の歴史をテーマとした講演を行う。

①ガイド

依頼者の要望に応じた史跡等のガイドや、団体等の依頼により、まち歩きコースの提案なども行う。また、歴史散策コースを用意しており、今後もコースの充実を図っていく。

②講師

依頼者の要望に応じて講師の派遣を行っている。また、様々な要望に対応するため、今後もテーマ・内容の充実を図っていく。

■まちなか歴史ガイド配置事業（待機型ガイド）

まちなかの歴史拠点に「語り部」を配置し、訪れる市民や観光客等に対し、福井市の歴史や文化などについて説明する。下記の他にもイベント開催時など、要請に応じて対応する。

①北ノ庄城址資料館　　【配置日時】４月～３月の土・日・祝日
　　但し、夏季（7～9 月中旬）・冬季間（12 月中旬～2 月）を除く
②福井城址　　【配置日時】桜の開花時・ゴールデンウィーク
①②とも　　【配置時間】①10：00～12：00　②13：00～15：00
　　【配置人数】各時間帯　２名程度

■福井市歴史ボランティア「語り部」の募集について

「語り部」登録者数の増加を図るため、歴史ボランティアの募集を行う。事前説明会や講座を行い、面談により本人の意向や適正を確認する。

■福井市歴史ボランティア「語り部」の研修について

ガイドや講師としての技能を向上させ、様々な要望に対応できるよう、研修会を実施する。

①ガイド技能向上研修　　実地研修などによりガイド技術の向上を図る。
②講師技能向上研修　　講演内容や講演方法の向上を図る。
③全体研修　　専門家による講演、先進地視察などにより知識や技能向上を図る。
④その他の研修
・小中学校からの依頼に対応するための子ども向けガイド・講師の研修
・依頼を受けたガイド実施のための事前研修

■福井市歴史ボランティア「語り部」の活動の発信・広報について

広く「語り部」の活動を紹介するため、様々な媒体を使った発信を行う。

①「語り部」通信を発行（年４回）し、公共機関や語り部が行う講座などで配布する。
②ブログ「うららのまち「語り部」ふくい」・YouTube の更新

（２）歴史パンフレットの発行

市民や市外からの来訪者に、福井の歴史を知っていただくための各種パンフレットを作成・配布する。現在配布中のパンフレットの内、要望のあるものや、在庫がなくなるものの中で需要が多いものを増刷する。

【配布中のパンフレット】
「福井なるほど歴史ｶｰﾄﾞ」　勝家とお市・結城秀康・松平春嶽・由利公正・橋本左内・橘曙覧・細井順子・グリフィス・日下部太郎・笠原白翁　・継体天皇
「ふくい歴史マップ」「わたしが橘曙覧です」（子ども向け）

（３）ホームページの管理

事業の広報や予算・決算等の情報公開、歴史の紹介などのため随時更新するとともに、ＳＮＳも活用しながら、ホームページの充実に努める。

（４）会報の発行

協会の活動を市民に知らせ、歴史のみえるまちづくり事業への理解を深めるため、１年間の事業の実施報告や、新年度事業のお知らせなどを掲載した「協会だより」をホームページに掲載。

公益目的事業４　歴史的拠点施設を活用した文化振興事業

（１）愛宕坂茶道美術館

■企画展の開催

茶の湯の文化を分かりやすく多くの人に伝え、より理解と関心を深めるため、館蔵品による企画展を３回開催、学芸員による展示解説を月１回程度行う。

企画展名（仮称）	開催期間	内　　容
「深ぼり☆茶入の魅力」	6 月 27 日 ～10 月 19 日	茶入について、見どころを紹介する。その他、薄茶器や季節に合った茶道具を展示する。 【展示品】 ・瀬戸芋子茶入　銘　柏木（江戸時代） ・褐釉肩衝茶入　銘　橋姫（江戸時代） ・黒漆小棗　千少庵好（江戸時代）　ほか
「ためつすがめつ 高麗茶碗」	10 月 24 日 ～2 月 15 日	井戸茶碗や刷毛目茶碗など、茶人に人気の高い高麗茶碗を紹介する。そのほか、季節に合った茶道具を展示する。 【展示品】 ・御本半使茶碗　銘　慶雲（韓国・朝鮮時代） ・井戸茶碗　銘　山路（韓国・朝鮮時代） ・熊川茶碗（韓国・朝鮮時代）　ほか
「和菓子の器」	2 月 20 日 ～6 月 21 日	菓子器を展示するとともに、和菓子にまつわる話（菓子の歴史や季節、行事ごとの菓子のことなど）を紹介する。そのほか、季節に合った茶道具を展示する。 【展示品】 ・楼閣人物文堆朱盆（中国・明時代） ・呉須赤絵玉取獅子文鉢（中国・明時代） ・布袋山水人物文堆朱段重（江戸時代）　ほか

■講座等の開催

茶の湯にまつわる日本文化を中心に、広く茶に関係する知識や和の心を学ぶ体験講座や茶会、子ども向けのイベントなどを開催する。

講座名等（仮称）	開催時期	内　　容
夏のイベント【美術館・文学館連携】 ・お祭り気分で楽しもう！ 美術館・文学館	7 月 30 日	夏休み中の子供たちが、気軽に文学や茶道に関連した体験ができる講座等を開催する。

体験講座 「金継ってどんなワザ？」 連続２回	7 月 27 日 8 月 3 日	金継ぎという修復方法について、体験を交えながら、塗師である講師のお話を聞き学ぶ講座。 講師：駒本長信氏（駒本蒔絵工房）
呈茶イベント 「愛宕坂でお茶しましょ♪ 季節の和菓子とお抹茶」	季節ごと（夏を除く）に数回予定	学芸員が作る季節の和菓子と抹茶を提供し、茶道や、和菓子の歴史などにも触れる。 ＊文学館企画展とのコラボ企画も行う。
しゃかしゃかお抹茶体験 （茶道美術館ロビー）	随時	楽しみながらお茶に親しむ機会を提供するため、自分で点てた抹茶をいただく体験を実施。
茶道体験 （茶道美術館ロビー）	随時	校外学習を対象に、茶道の心得やお茶の点て方、いただき方などを学ぶ体験講座を行う。

■管理業務・貸室業務

１年を通して、受付業務や会議室・茶室の貸与等の維持管理業務を行う。

【開館時間】午前９時～午後５時１５分

【休 館 日】月曜日（祝日の場合は翌平日）・年末年始（１２月２８日～１月４日）・展示替え等による臨時休館

【呈茶に係る許可・講習】飲食店営業許可（５年更新）・食品衛生責任者養成講習会受講

【抹茶サービス】来館者を対象に１年を通して行う。

【桜茶の呈茶】４月５日（土）・６日（日）来館者を対象に行う。

【大福茶の呈茶】正月の来館者を対象に、新年を祝って結び昆布と小梅の入ったお茶をふるまう。

【「愛宕坂だより」発行】美術館・文学館の情報を掲載。（季刊　年 4 回）

■学芸員研修

展示・講座等の企画のため、県内外の美術館などへの調査・研修を行う。また、茶の湯文化学会に継続加入し、研修会に参加して茶の湯文化の知識向上や情報収集に努める。

（２）橘曙覧記念文学館

■企画展の開催

橘曙覧を中心に文学など広く紹介するため、収蔵品や借用品による企画展を３回開催、学芸員による展示解説を月１回程度開催する。また茶道美術館とのコラボ企画として展示テーマに合わせた和菓子と抹茶を提供するイベントなども行う。

企画展名（仮称）	開催期間	内　　容
「曙覧さん、月をうたう」	7 月 4 日 ～10 月 26 日	曙覧作品の中から、「月」をテーマに紹介する。 ＊茶道美術館とのコラボ企画 「愛宕坂でお茶しましょ♪」10 月 13 日
「近代歌人の曙覧歌評」	11 月 1 日 ～3 月 1 日	明治期以降の歌人たちを中心に、曙覧に注目した人物たちが、どのように曙覧作品を捉えていたかについて紹介する。

「水彩画と言葉でつづる 昭和・平成の日常 鈴木ひで展」	3 月 7 日 ～5 月下旬	群馬・中野条町歴史と民俗の博物館所蔵資料である鈴木ひでの水彩画作品と言葉を展示。作品には、戦前戦後をつづった「日常」が描かれていることから、作品を通して改めて日常を見つめ、「独楽吟」にうたわれている世界への理解を深める展示とする。

■講座等の開催

展示では紹介しきれない曙覧や文学の魅力を広めるため、学芸員や専門講師による講座等を開催する。

講座名（仮称）	開催時期	内　　容
短歌入門講座 ・教員向け　　1 回 ・一般向け　　1 回	 夏休み中 夏頃	短歌をはじめる方に向けた入門講座を開催する。授業での参考にもしていただけるよう教員向けにも開催する。参加型の講座とし、自分で短歌 1 首を完成させることを目指す。
曙覧さんを知る、学ぶ 講座 2 回	未定	曙覧について、より深く学ぶ講座を学芸員・外部講師により開催し、曙覧ファンを増やすことにつなげる。
夏のイベント 【愛宕坂茶道美術館・橘曙覧記念文学館連携】 ・お祭り気分で楽しもう！ 美術館・文学館 ・感想文を書くコツを学ぼう	7 月 30 日 夏休み中	夏休み中の子供たちが、気軽に文学や茶道に関連した体験ができる講座等を開催する。 感想文の講座は 4・5・6 年生対象。
体験講座 「古典を楽しむ 美文字レッスン」	6～8 月 11 月	古典文学を題材に、文字の練習を行い、美文字を目指す講座を行う。
秋のイベント 音楽会・落語会	11 月頃	文学館に気軽に訪れていただけるよう、秋にふさわしい音楽演奏や落語会を開催する。
企画展関連イベント 朗読会	3 月頃	「鈴木ひで展」に合わせ、作品世界を広げて楽しんでいただける内容で開催する。

■学芸員研修・調査

橘曙覧資料の調査…博物館施設等を中心に各施設の所蔵資料一覧を作成。

全国文学館協議会…継続加入し、研修会に参加して文学館展示運営について知識を得ると共に、他館との情報交換を行う。

■管理業務・貸室業務

１年を通して、受付業務や貸室その他の維持管理業務を行う。

【開館時間】午前 9 時～午後 5 時 15 分

【休 館 日】月曜日（祝日の場合は翌平日）・年末年始（１２月２８日～１月４日）
くんじょう・展示替え等による臨時休館

【「愛宕坂だより」発行】美術館・文学館の情報を掲載。（季刊　年 4 回）

（3）グリフィス記念館

■ガイド等の実施

グリフィスに関連する人物や事象を、様々なテーマで紹介する館内ガイドや講座を月１回行う。

開催時期	ガイド・講座名等（仮称）
4 月	館内ガイド「グリフィス・日下部最新事情」
5 月	講座「幕末情報戦　長崎の日下部太郎」
6 月・7 月	館内ガイド「グリフィスと横井小楠」
8 月・9 月	館内ガイド「もうひとつの異人館」
10 月	講座「昭和史の中のグリフィス」
11 月・12 月	館内ガイド「異人館のクリスマス」
1 月・2 月	館内ガイド「「雪の花」からグリフィスへ」
3 月	講座「グリフィスと勝海舟」

■管理業務・貸室業務

１年を通して、受付案内業務や貸室その他の維持管理業務を行う。

【開館時間】　午前１０時～午後７時（１２月～２月は、６時閉館）

【休 館 日】　年末年始（１２月２８日～１月４日）・臨時休館日

【館内装飾】　館内で季節の行事に合わせた装飾を行う。

法人の運営

■理事会の開催予定

第１回　通常理事会　　【開催時期】令和７年５月下旬

【議　　案】令和６年度事業報告・決算報告　他

第２回　通常理事会　　【開催時期】令和８年３月上旬

【議　　案】令和８年度事業計画・予算　他

■評議員会の開催予定

第１回　定時評議員会　　【開催時期】令和７年６月中旬

【議　　案】令和６年度事業報告・決算報告　他

第２回　評議員会　　【開催時期】令和８年３月中旬

【議　　案】令和８年度事業計画・予算　他